

当行グループは、「SDGsポリシー」に基づき、事業活動と地域貢献活動の両面から持続可能な地域社会の実現に取り組んでいます

経営計画とSDGs

経営計画「なんとミッションと10年後に目指すゴール」は、なんとミッション「地域の発展」「活力創造人材の創出」「収益性の向上」の遂行を通じて持続可能な地域社会の実現を目指すものであり、SDGsのゴールと方向性は同じです。

SDGsの目標 17の目標と169のターゲット

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

なんとミッション
NANTO

- 地域の発展
- 活力創造人材の創出
- 収益性の向上

地域・社会の課題解決

持続可能な地域・社会の実現

SDGsポリシー

なんとミッションである「地域の発展」「活力創造人材の創出」「収益性の向上」の遂行を通じ、持続可能な地域社会の実現に向けて、地域が抱える社会問題を主体的に解決してまいります。

<p>重点 取組目標</p>	<p>当行グループでは、SDGs17項目のうち、営業エリアや事業戦略に強く関連する目標と、持続可能な地域環境保全への取組目標を中心とした7つを重点取組目標として選定しています。</p>		<p>【質の高い教育をみんなに】 金融経済教育の推進・拡大</p>
	<p>【働きがいも経済成長も】 地域事業化への取組、 金融アクセス・サービスの拡充</p>		<p>【産業と技術革新の基盤をつくろう】 FinTech等を通じた顧客利便性向上</p>
	<p>【つくる責任つかう責任】 持続可能な消費と生産</p>		<p>【気候変動に具体的な対策を】 脱炭素社会実現</p>
			<p>【住み続けられるまちづくりを】 地域の課題に向き合い、経済とコミュニティの活性化へ貢献</p>
			<p>【陸の豊かさも守ろう】 持続可能な森林環境の保全</p>

サステナブルファイナンスへの取組

お客さまが抱える環境・社会分野の課題解決に向け、「サステナビリティ長期KPI」としてサステナブルファイナンスの実行額目標を設定し、取組を進めています。

目標額	1兆円(投融资累計実行額)
期間	8年間(2023年度～2030年度)

■ 当行が提供するESG対応融資商品について


ESG対応融資は、環境課題・社会課題の解決を促すファイナンスであり、資金用途を限定するファイナンスと幅広くご利用いただけるファイナンスに分類され、以下の商品を提案しています。

資金 限定 用途	グリーンローン ●環境課題へ取り組むプロジェクト	サステナビリティローン ●環境・社会課題双方へ取り組むプロジェクト	ソーシャルローン ●社会課題へ取り組むプロジェクト
	資金 用途 非 限定	サステナビリティリンクローン ●サステナビリティに関する目標の達成に向けて取り組む企業に対して、目標の設定と取組結果について外部評価機関による評価を受け融資 ●目標の達成状況に応じて金利条件が連動	ポジティブインパクトファイナンス ●お客さまの企業活動が環境・社会・経済に与えるポジティブな影響およびネガティブな影響を特定し、ネガティブな効果を緩和しながら、ポジティブな効果を増大させることで、持続可能な社会の実現を目指す融資
目標設定特約付融資(ナント)SDGsサポートローン ●お客さまのサステナブル経営の実践をサポート			

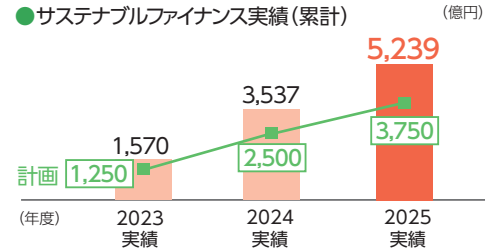
ポジティブインパクトファイナンス

累計実績
(2023年度以降)

70件 / 23,425百万円
(2026年3月末時点)



株式会社日本格付研究所(JCR)より、**JCRアワード「地方金融機関サステナブルファイナンス賞」**を受賞しました。
2024年度にJCRが第三者意見書を発行した案件の中で、**地方銀行として最も多くのポジティブインパクトファイナンスを実行したことが高く評価**されました。



地域の環境保全への取組

■ 河川清掃ボランティア活動

地域の河川美化および環境保護活動の一環として、奈良県主催の「大和川一斉清掃」や木津川流域クリーン大作戦実行委員会主催の「木津川流域クリーン大作戦」に、当行職員がボランティアとして参加しています。今後も、これらの活動への継続的な参加を通じて、河川環境への関心を高め、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

